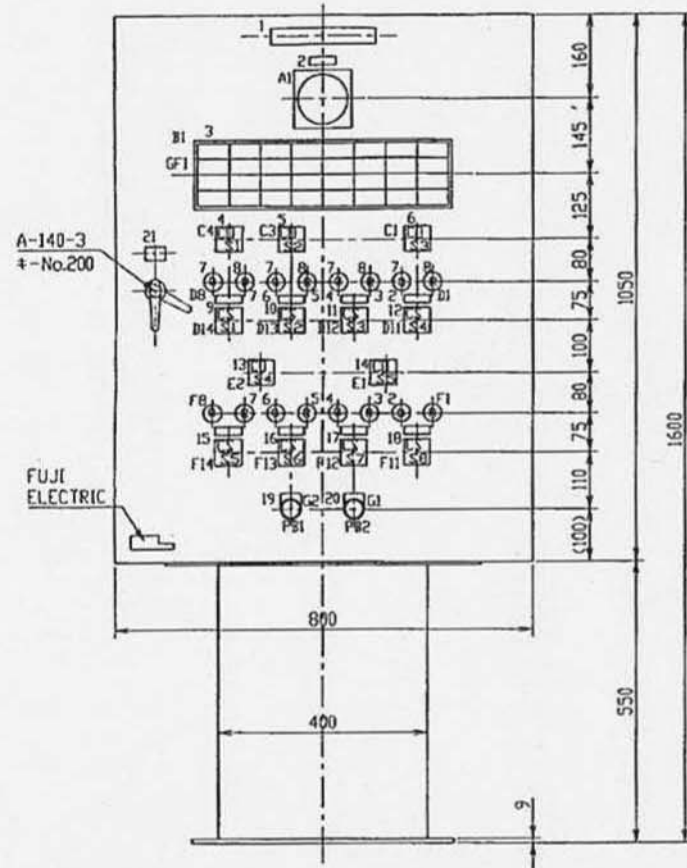
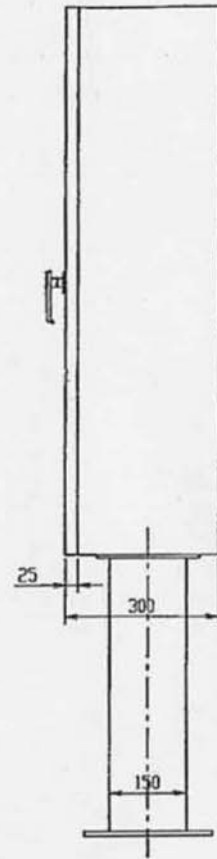


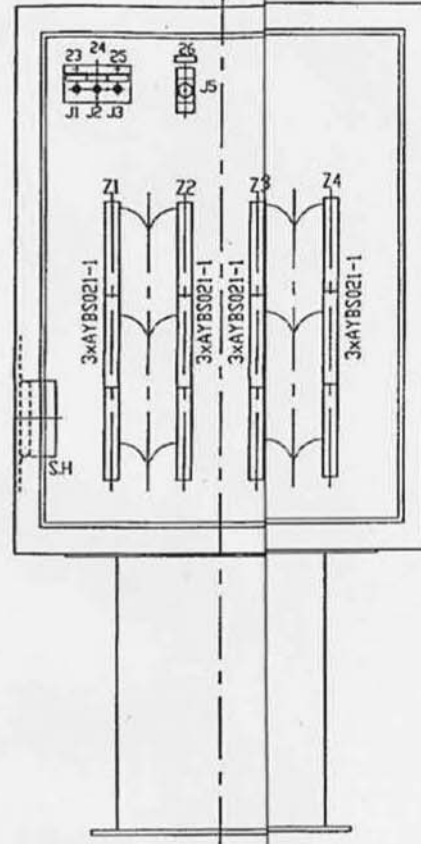
正面図



側面図



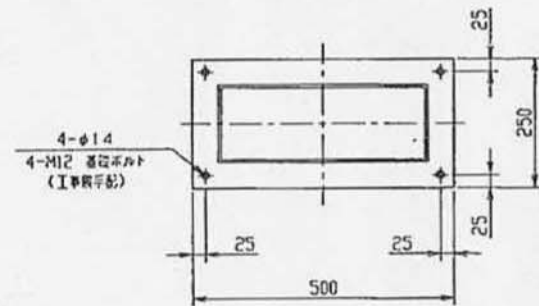
内部正面図



名称板一覧表

No.	記入文字	型式	デバイス	開閉器名称	名板型式	備考
1	5号主ポンプ盤				NP32	
2	吐出弁開度	SWR-3 0~100%	ZI		NP12S	
3		KFE-27HR6A 4dx8r	GF1			下記参照
4		NS387/ASrKB	43SRP4	単独-半運転-連動		COS1
5		NS387/C6rKB	43LCP4	現場-中央		COS2
6		NS387/C4rKB	43ADG2	手動-自動		COS3
7		AH30-ZMRH7	RL			
8		AH30-ZMRH7	GL			
9	ポンプ	NS387/1+1nSBL1	3P4	停止-運転	NP12S	CS1
10	油圧クワッチ	NS387/1+1nSBL1	3CLP4	切-入		CS2
11	吐出弁	NS387/2S1SBL2	3MV4	閉-開		CS3
12	3号減速機*潤滑油ポンプ	NS387/1+1nSBL1	3OG2	停止-運転	NP12S	CS4
13		NS387/C4rKB	43LQH2	手動-自動		COS4
14		NS387/C4rKB	43VPH2	手動-自動		COS5
15	3号機関*初期潤滑油ポンプ	NS387/1+1nSBL1	3LO2	停止-運転	NP12S	CS5
16	3号潤滑油ヒータ	NS387/1+1nSBL1	3QH2	切-入		CS6
17	3号温水循環ポンプ	NS387/1+1nSBL1	3WP2	停止-運転		CS7
18	3号冷却水ヒータ	NS387/1+1nSBL1	3WH2	切-入	NP12S	CS8
19		AH30	3RP2	故障復帰		PB1
20		AH30	5EP2	非常停止		PB2
21	LCB-202C				NP21S	
22						
23	スペースヒータ	ST-225KT	TSSH		NP02S	
24	機関冷却水弁	S-332	WVP4			
25	減速機冷却水弁	S-332	20VG4			
26	スペースヒータ	AfAc-5	F		NP02S	
27						
28						
29						
30						

基礎図



GF1 KFE-27HR6A 4dx8r

準備完了	機関冷却水流水	減速機冷却水流水	予備	クワッチ油圧確立	始動中	運転	停止中
過速度	機関始動渋滞	機関冷却水断	機関冷却水温度上昇	機関潤滑油圧力低下	減速機潤滑油圧力低下	予備	吸水槽水位異常低
非常停止	ポンプ始動渋滞	ポンプ軸受温度上昇	機関潤滑油ポンプ過負荷	減速機潤滑油ポンプ過負荷	温水循環ポンプ過負荷	減速機冷却水断	機関潤滑油温度上昇
減速機潤滑油温度上昇	スラスト軸受温度上昇	予備	始動空気箱圧力低下	吐出弁過負荷	吐出弁過トルク	高置水槽水位低下	管内クーラー温度上昇



記事

- 塗装色 外面 : マンテル 5Y7/1半ツヤ (60μm)  
内面 : マンテル 5Y7/1半ツヤ (40μm)
- 板厚 扉 : 2.3mm  
箱体 : 2.3mm  
支柱 : 3.2mm

配電盤製作仕様書 : FTF535156